

99.3.1 刊

Yeah! マネージャーNo.2  
~脱マスターの巻~ 作:フヰ上



## March

寒かったり暑かったりと妙な感じですが皆様お元気ですか? ロックトップは新マスター田口氏(下欄参照)が入り、若返りました。心身共にリードな青春を過ごしましたようですが42才厄年の今新たな青春の始まりです。気軽に声をかけて下さい。

### 新マスター 田口信幸氏の素顔

1971.12.8生まれ。今年で42才。厄年絶好調の20年にロックトップのマスターになります。今までの人生は? というと高校時代余曲折に満ちたハロイン少女人生です。高校の頃からブルーブラスのボーカル、ギターを始め、大学時代も継続。カメラマンのアシスタントをやり、その後今はまだ神保町ブルーブラスインのスターを5年ほどやる。ボーカリストとしては、ブルーブラスにブリスター、ホールデーズを加えた画期的なものだが日本一あがるボーカリストで他の人が困らせた。ブルーブラスインはランチから夜中までほとんど一人でこなした為、心身共にまわった。中学からやっていた少林寺拳法で腹を蹴られ神経症になりました。その後アドミッションの店長になり、次はカラオケBARの店長になるが、長時間筋力と持久力の衰え、また女性関係としてはベソ1だが色々あります。現在は独立して彼女葵葉中タイプは「優しくて、色っぽい」。そして田口氏がいたって温厚で、とにかくされやすくていいな通販で、優しくてやせらるる妻を4年分も購入してしまった。2週間で2.5kgやせたよーと満足気だが、単に栄養不良になる薬なのでは?と思われてならない。とにかく、ロックトップに人生を賭け、今までの人生を取り戻すと金を注いでいるので、皆様も暖かい目でよろしくお願いします。その後バンドも始めようですよ!

### ブルーブラスな人達 ~Meet The Bluegrass~



ブルーブラスとの出会いを通じてブルーブラスを考察するこのコーナー。今回はソフトナンバーのブルーブラスのバラード、逆グッドオールとも言われている「グラス・フルート」のトニー・エンドリーンの小森龍二さん(47)です。お父さんはジャズのトランペッタ有名な人ですか? 音楽とはあまり関係はないようですが、どうぞ過ぎてからブルーブラス型。

→中学1年からギターを始めたミニ・ジングルクリエイター見ながら、洋服問はず何でも弾いてきた。初めて弾いた曲はもう久しhavenはどこへ行った(循環コード爆発! 当時初心者はこれなかった)しかし高校からは突然自転車競技に目覚め、その後大学を卒業するまで7年間、自転車一筋の超特待会系な青春を送る。それでも音楽を聴く方はシャンルを問わず聴いていて意外な所ではイギリスのWHOとか好きだった。でもイギリスストップ・ナット、ビージーズが好きでハンククラウアムズにちょこと興味を抱いていた。(カントリーナットが心地良がた)会社に入ると会社の同僚に誘われ、初めてバンドをやる。ビージーズのコピー・バンドだった。そしてそのバンドにいたドライ・リストが運命の銃がねたった。ブルーブラスが好きで、その人が突然目の前に弾いたクラレンス・オワイトのギターに小森さんはショックを受ける。「今何?」それがブルーブラスとの出会いだった。彼から色々と情報を仕入れ、ニューグラスリペイベル、ジーンクリークで決定的にブルーブラスが好きになっていた。ビージーズバンドの後、どうしてもブルーブラスをやりたくない。フランスの彼と共に色々と練習を重ね、それが「グラス・フリーク」だった。その時25歳、還暦ながらのスタートでした。ギターが2本じゃ、といひことで小森さんはエンドリーンに向かう。その頃、ロンサート・ラバーズの寺井さんの紹介で、下北沢のかたり事というお店に初心者ながら出演することになった。レパートリーは10曲! クリアまづいと必死の練習が始まる。会社を休んで5日間湯河原にこもってスンドリーンを弾き続けたりして、メンバー(おまけ)「俺が! 俺が!」といふ人もいたので、2代目ボーカル内野さんも含め、その後20年以上グラス・フリークは続いている。これからも抱負としている50歳過ぎたら青柳アランソンに出る!(今度はジョギングを始めている)そして70になても、80に年を重ねても、命あるかぎりバンドを続けていく! ということです。このわざとナチュラルにそれが長続きの秘訣なのです! → 3月19日(月)に出演します。

### 新人スタッフ紹介!

西澤聰子(21) Riser Shineのメンバー。小麦ちゃんの紹介で入りました。沖縄出身かつ大きめの性格でやんことを言っています。要は「個性」として認められています。

皆様、初めまして! 西澤聰子(21)と申します。音楽を聴く事が本当に好きで少しでも接点のある仕事を探していました。働かせて頂いた事が決まりました。2つややらしい仕事を見つけたのに笑ひながらほくそ笑ひ仕事を誰も知りません。タタ被り目的でうふ、昼間は楽器の専門学校に通っています。布を織る事が大好きで毎日ノットンカリリと織り織り着物などの作品を貯めており、ちなみに将来の夢は人間国宝になることです。音楽はロック、ドラムンベースなどのデジタル系のみ、ゴスペル、ジズ、沖縄民謡等オーケニックなもの、果は高田渡まで色々と聴きます。三線(蛇腹琴)をはじめ、「ターハーリー、ソララ、カスマイヨコ」歌ったりしています。まだ不懂得な為、色々とお話しを聞きたいと思います。

### スタッフ丸山、弁当、菓子などをもらひ、大喜び!!

明日のロックスターを目指すスタッフの丸山アキラ(21)が前回のかわら版(No.39)における開拓記で貧乏生活を暴露したおかげでお客様からビスケットやあづくの界には弁当までもらひ、ちょい感動している!



### CMコーナー!

3/13(土)モダンフォークカルテット(M.F.Q.)の完全セパーバンドVANQがCD発売ライヴをやります。バンド10周年を記念して作ったCD。世紀がパワフルな「10-モノ」が聴けることだと思います。

3/20(土)秋田のブルーブラスバンド「ホリスティック」がやってきます。しかしバンド・フレンドが外人というアングルのようなバンド。バンジョーのラブレスは日本語がとても上手で英語をしゃべる方が変に思えるような人々です。ジョンソンはジネラル・ストア。

3/23(火)Something Fine 15年ぶりのロック出演、イグルイ・シングルが大ヒット。コストコの新店舗、ハイドギターの北嶋さんも登場しています。

月2回出るわがだね

ボーダーライン